

Hello! FUJISEI

No.289

センター試験が終わり、いよいよ本格的な受験シーズンに突入です。お子様の“夢”の実現のために家族ぐるみで向かっている受験生を持つご家庭も多いのではないのでしょうか。

わが国における高校への進学率は98.5%となっています。そして、平成27年3月の高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生数は106万人を超え、前年度より1.8万人増加しています。

卒業後の進路を見ると、卒業者に占める就職者の割合は17.7%で、前年度より0.2ポイント上昇、大学・短大進学率は54.6%（うち大学（学部）進学率は48.9%）、0.7ポイントの上昇でした。大学・短大進学率は、平成22年3月の54.3%を上回り、過去最高を更新しました。

大学の受験料は、国公立で17,000円、私立ではセンター利用で1万円～2万円前後、一般入試では3万円はかかります。私立大学を併願すれば、受験料だけでも10万円～20万円はかかることもあります。遠方の大学であれば、交通費・宿泊費も必要となります。

そして、めでたく合格となれば、入学金のほか、授

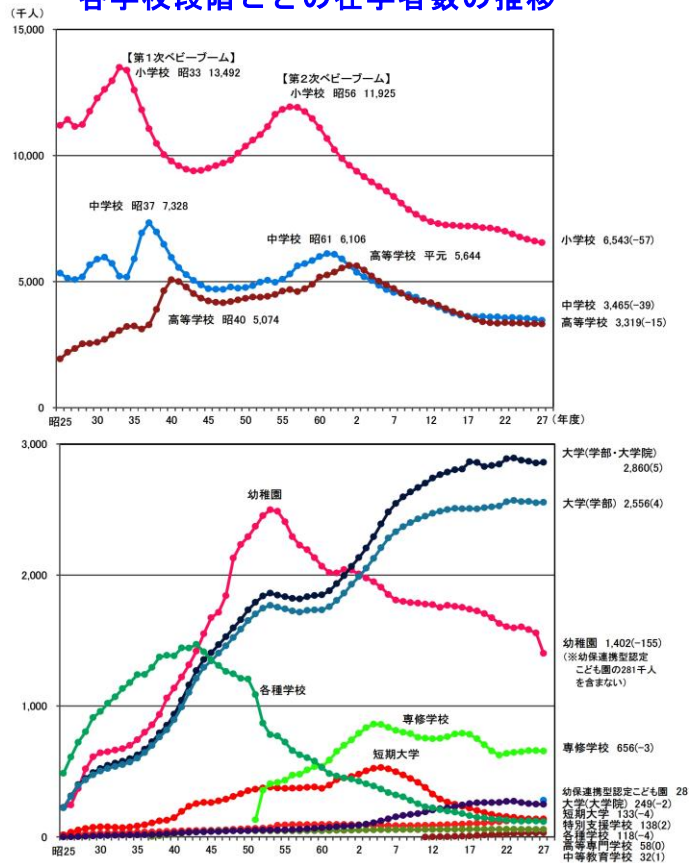
大学・短大への進学率54.6%

進学への資金準備 できていますか？

業料などの在学費用もかかります。日本政策金融公庫の「平成26年度 教育費負担の実態調査」では、在学費用の年間平均額は、私立大学理系で677万円、文系で588万円、国公立大学では428万円となっています。

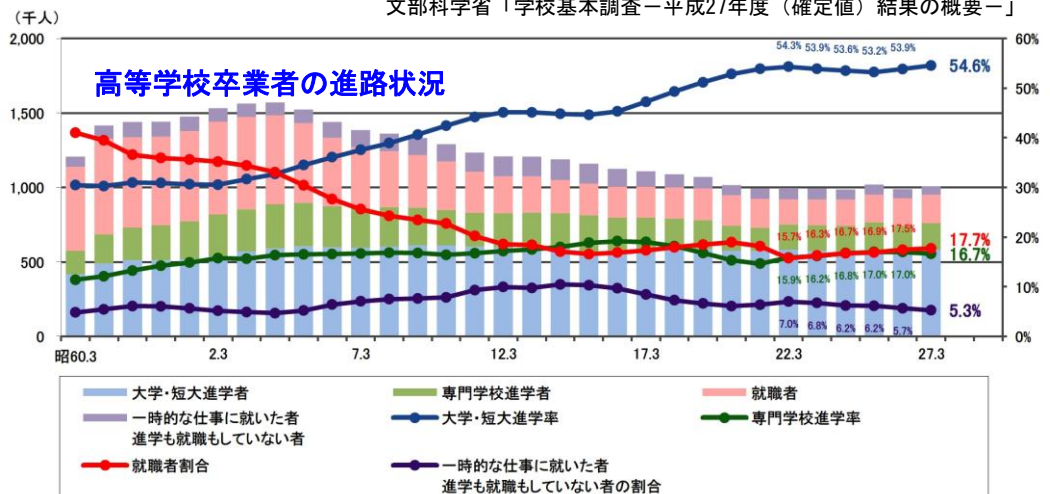
全額はムリでも、ある程度の援助ができるよう早めに準備しておきたいものです。

各学校段階ごとの在学者数の推移



文部科学省「学校基本調査—平成27年度（確定値）結果の概要—」

高等学校卒業者の進路状況



AIG富士生命保険株式会社

〒105-8633 東京都港区虎ノ門4-3-20
神谷町MTビル